

2026 年 7 月 1 日

各 位

Discord コミュニティ分析ツール「comcom Analytics」における コミュニティ・レーティング提供の構想に関するお知らせ

当社が運営する Discord コミュニティ分析ツール「comcom Analytics（コムコム・アナリティクス）」において、Web3 プロジェクト等のコミュニティの活性度・健全性を AI で分析・可視化する中立的な評価指標「コミュニティ・レーティング」を継続的に公表し、Web3 エコシステムの透明性向上に資する取り組みを構築しておりますので、お知らせいたします。



1. 背景および目的

当社は、2025 年 11 月 11 日付適時開示「[『comcom Analytics』事業譲受に関するお知らせ](#)」にて既報のとおり、当該事情を譲り受けて以降、AI を活用した開発体制への移行と機能改善を推進してまいりました。譲受時に導入 4,000 サーバー以上・ユーザーデータ 749

万人であったサービス規模は、現在では累計導入約 6,400 サーバー、総リーチ約 850 万人（観測継続 4 年）へと拡大しております。

Web3 領域では、トークンやプロジェクトの価値がコミュニティの活動状況に大きく依存する一方、その健全性を客観的に把握する共通の指標は限られており、利用者・プロジェクト双方にとっての透明性向上が課題となっております。

当社は 2026 年 6 月 26 日付「[Discord 分析『comcom Analytics』が大型アップデート、AI コミュニティ分析を無料提供開始](#)」にて既報のとおり、ユーザー自身が用意した API キーを利用する BYOK (Bring Your Own Key) 方式による AI 分析機能 (AI Weekly Summary 等) の無料提供を開始いたしました。本件はこれら個別のコミュニティ向け AI 分析機能の延長線上に位置づけ、蓄積された膨大なデータを基にした中立的な評価指標（レーティング）を継続的に公表することで、各プロジェクトによる自律的なコミュニティ改善を促し、Web3 エコシステム全体の健全化と透明性の向上に資する好循環の形成を目指すものです。

本取り組みを通じて、コミュニティの健全性に関する中立的な評価基盤の確立と、「comcom Analytics」の利用拡大・データ蓄積の加速を図り、当社が推進する「Web3×AI」戦略およびハイブリッド財務戦略の中核の一つとして育成してまいります。

2. 概要および主な内容（構想段階）

「comcom Analytics」が蓄積する Discord コミュニティの運営データをもとに、コミュニティの活性度・健全性等を AI が分析・スコア化した「コミュニティ・レーティング」を、月次レポートとして定期的に提供することを構想しております。

名称	コミュニティ・レーティング
提供形態	月次レポート（AI による自動生成）
一次対象	国内外で流通する主要なトークンに関連するコミュニティ
主な評価観点	コミュニティの活性度・健全性・継続性等
配信	「comcom Analytics」および当社が保有するメディア

3. 今後の展開

- 対象を限定したうえでレポートの提供を開始し、評価手法の精緻化を推進
- 対象コミュニティおよびトークンの拡大、ならびに提供形態（定期購読等）の整備を順次検討
- 詳細および提供開始時期が確定次第、改めてお知らせ

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

(注記)

【本レーティングに関する注意事項】

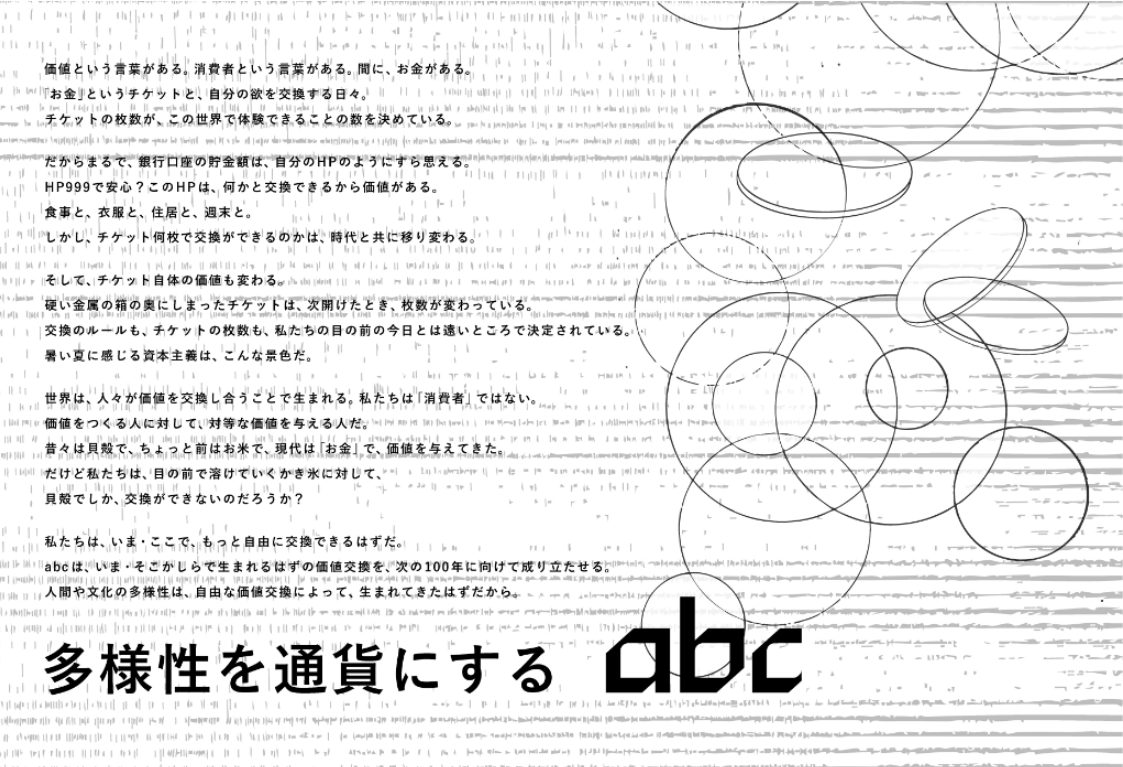
※ 本「コミュニティ・レーティング」は、当社独自の分析に基づくコミュニティの評価指標であり、金融商品取引法に基づく信用格付業者による信用格付とは異なります。特定のトークン・暗号資産・有価証券の価値や投資判断を保証・推奨するものではありません。

※ 当社は、本レーティングの対象となるトークン・暗号資産の発行体ではありません。

【将来の見通しおよび投資判断に関する注意事項】

※ 本リリースには将来の見通しに関する記述が含まれますが、これらは現時点で入手可能な情報に基づく構想であり、今後の状況により変更される可能性があります。

※ 本リリースは投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断と責任においてお願いいたします。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

『お金』というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは速いところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちょっと前はお米で、現代は『お金』で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で落けていくかき氷に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いまここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま「そごがしら」で生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://abc-chain.com/>

abcは「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上